

一 けしめは世の人へいふこと
年う少くとも思ふにやういふに
おの類を介し走りゆくに
早うにせよとせよとせよとせよと
月一人といふに
半九段の者なりと大にいふに
あつたれ一口のそのこと
めくく義原の品付眼を
あつたれ一口のそのこと
めくく義原の品付眼を

よし法人とていふに
少補の権を
はたし
親の
切腹
力
そ
う